

教育を後回しにはできない (Education Cannot Wait: ECW) 基金・教育協力NGOネットワーク (JNNE) 共催

緊急期及び長期化する危機下の教育をいかに支援できるか ～教育を後回しにはできない(ECW)基金 ヤスミン・シェリフ事務局長を招いて～

第77回国連総会に合わせて開催された「教育変革サミット (Transforming Education Summit: TES)」では、基本的人権の一つであり平和や持続可能な開発の礎である教育が、グローバルな危機に瀕しており、世界中の子どもや若者の未来に壊滅的な影響を及ぼしているとの危機感が共有されました。紛争、自然災害、感染症等の危機により教育を受ける権利が損なわれ、その発展と実現が阻害される緊急時と呼ばれる状況は、近年ますます増大・長期化する傾向にあります。教育協力NGOネットワーク (JNNE) では、教育変革サミットでの議論を踏まえ、緊急期及び長期化する危機下の教育 (Education in Emergencies and Protracted Crises: EiEPC) が直面する現状と重要性、それに対して日本としてできることについて、ユース世代と各分野の専門家とともに議論を行うオンラインシンポジウムを開催いたします。

日時：2022年10月18日 (火) 18:00-19:30 (オンライン)
対象：どなたでもご参加いただけます。 ※要事前申込み

プログラム内容：

【開会挨拶】谷合正明 参議院議員

【基調講演】ヤスミン・シェリフ「教育を後回しにはできない (ECW) 基金」事務局長

【ユースとの対話】

登壇者：教育協力分野で活動する日本のユース

ヤスミン・シェリフ「ECW基金」事務局長

高橋光男 参議院議員

日下部英紀 外務省国際協力局審議官・NGO担当大使

参加申し込みはこちら 下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

(締切：10月17日15時)

<https://forms.gle/rDf5H2pwaPKm23i29>



ゲストスピーカー：ヤスミン・シェリフ (Yasmine Sherif)

「教育を後回しにはできない (Education Cannot Wait) 基金」事務局長

国際人道法および人権法 (法学修士) を専門とする弁護士であり、国連 (UNHCR、UNDP、OCHA) および国際NGOで25年以上の経験を有する。彼女の専門知識は人道支援、開発、平和維持の分野に渡り、アフガニスタン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロ、カンボジア、コンゴ民主共和国、スーダン等をはじめ、ヨルダン (シリア危機) やパレスチナ自治区を含む中東地域といった、世界で最も危機に影響を受けた国や地域における経験があり、また、ニューヨークとジュネーブでの勤務の経験も有する。ロングアイランド大学 (LIU) の非常勤講師でもあり、国連、人道支援及び人権に関する修士プログラムを担当している他、国際人道支援や開発、および国際法について幅広い著作活動も行っている。2015年にニューヨークの国連で出版された『The Case for Humanity: An Extraordinary Session』を執筆したほか、2017年にはスウェーデン国連協会から「UN Friend」賞を、2020年にはMY HEROから「グローバル教育者賞」を受賞している。



お問い合わせ：特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン 担当：柴田、池之谷、岩間

TEL: 03-5334-5357 worldvision.advocacy.education@gmail.com